

全日本包装技術研究大会

参加者募集のご案内

日時：平成27年11月19日(木)～11月20日(金)・2日間
第1日目 11:00～16:55 第2日目 9:30～16:25
場所：『電気ビル 共創館』福岡市中央区渡辺通二丁目1番82号
主催：公益社団法人日本包装技術協会
後援：経済産業省・農林水産省・国土交通省・防衛省・特許庁
日本商工会議所・公益財団法人日本生産性本部・他関連団体

ご案内

地球規模の環境問題や急速に進展する高齢化社会への対応等、社会的に多様化時代に入り、包装界もこのニーズに対応すべく、新しい技術の開発や研究に力を注ぐ一方、更なる合理化や改善に対する努力も重要な課題となっています。

そこで当協会では関係各位のご高配を得て、第53回全日本包装技術研究大会をJPI各支部協力のもとに、本年は福岡市にて開催致すことになりました。

包装に関する工夫の実例や、研究開発の成果を広く発表する

と共に、同業・異種業界の関係者との相互の交流を深めることを目的とし、包装をめぐる諸問題を多面的かつ、きめ細かにとらえ研鑽する機会として開催されます。

会員各位をはじめ関係者多数ご参加下さいますようお願い申し上げます。

公益社団法人日本包装技術協会
会長 浅野 茂太郎

開催要領

主催：公益社団法人日本包装技術協会
後援：経済産業省・農林水産省・国土交通省・防衛省・特許庁・日本商工会議所・公益財団法人日本生産性本部
日本MH協会・日本包装専士会・日本包装管理士会
期日：平成27年11月19日(木)～11月20日(金)・2日間
【第1日目】11:00～16:55 【第2日目】9:30～16:25
会場：『電気ビル 共創館』福岡市中央区渡辺通二丁目1番82号
発表件数：特別講演1件／部会発表65件
部会：輸送包装部会・食品包装部会・医薬品包装部会・化粧品包装部会・生活者包装部会・包装資材部会・電気機器包装部会・環境包装部会
参加費：(テキスト、消費税代含む)

個人情報の取扱いについて

- 個人情報は「(公社)日本包装技術協会 第53回全日本包装技術研究大会」の事業実施に関する資料等の作成、ならびに当会が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内等のために利用させていただきます。なお、作成資料は開催当日、関係者に限り配布する場合があります。
- 参加申込によりご提供頂いた個人情報は、法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。

会員	27,000円/1名	法人会員1社3名以上同一申込書にて申込の場合
	21,600円/1名	
一般	43,200円/1名	

申込要領

1 参加申込方法

- 本紙参加申込書に必要事項をご記入の上、ファクシミリ(03-3543-8970)にてお申込下さい。

2 参加証

- 参加申込書が事務局に到着後、申込者各位宛に「参加証・請求書」を発送します。
- 請求書到着後、納入期日までに参加費を指定の口座へお振込みください。
- 出席の受付とテキストの交付は、本大会受付にて開催期間中に行いますので、参加証を当日必ず持参ください。(万一、参加証未着の際は名刺引き換えにて当日参加証を交付しますので受付へお申し出ください)

3 申込期限

平成27年11月16日(月)

4 参加費の納入方法

- 大会参加費は銀行振込にて11月18日(水)までに必ず指定口座へご納入下さい。

5 お振込先

- 三菱東京UFJ銀行 銀座支店 当座預金 No.1634
- 三井住友銀行 銀座支店 当座預金 No.1015080
- みずほ銀行 築地支店 当座預金 No.78448
- 口座名義 公益社団法人日本包装技術協会
フリガナ シヤ)ニホンハウソウギジュツキョウカイ

お申し込み先

(公社)日本包装技術協会 全日本包装技術研究大会係 (担当：小橋)(経理：加納)
〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル TEL(03)3543-1189 FAX(03)3543-8970

特別講演講師紹介



【テーマ】グローバル競争時代の日産自動車九州のロジスティクス戦略

【講師】日産自動車九州株式会社 代表取締役社長 柴崎 康男 氏

略歴：1956年 8月31日生
 1979年 3月 東北大学 経済学部 卒業
 1979年 4月 日産自動車株式会社 入社
 1994年 7月 生産管理部 主担
 1998年 7月 欧州日産会社 出向
 2002年 5月 日産自動車 SCM本部SCM企画部 主管
 2003年 4月 同社 SCM本部車両・部品物流部 部長
 2006年 4月 同社 生産管理部 部長
 2011年 4月 タイ日産自動車会社 出向
 2014年 4月 日産自動車九州株式会社 代表取締役社長

【日時】平成27年11月19日(木) 11:30~12:30 【会場】電気ビル(福岡市) 4階 みらいホール

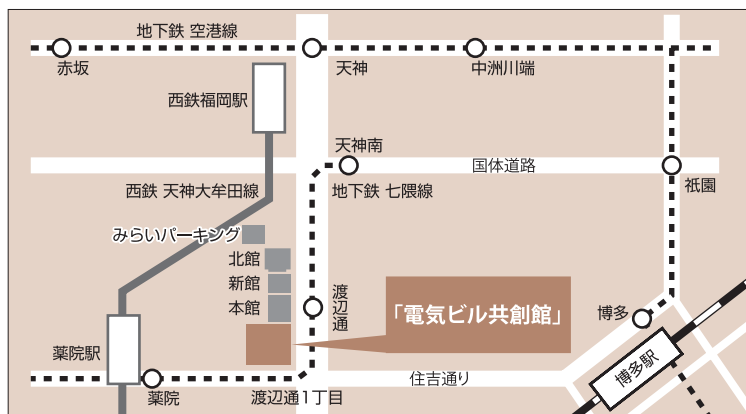
前回(第52回)全日本包装技術研究大会 優秀発表者一覧

○印は発表者

※発表当時の所属・役職です

輸送包装部会	深絞り透明容器に発生した外観不良の改善検討
貨物用制振器材ACTOPの開発について ○全国農業協同組合連合会 営農販売企画部 営農技術センター 生産資材研究室 調査役(包装管理士) 打田 宏 氏	○日本合成化学工業(株) 研究開発本部 加工技術開発センター(包装管理士) 井上 耕太 氏 日本合成化学工業(株) 研究開発本部 加工技術開発センター 小室 綾平 氏
包装資材部会	電子レンジ用包材「易剥離サセプター」の開発
通販商品における兼用固定パッドの包装改善 ○(株)トーモク 開発営業部(包装管理士) 早瀬 美希 氏	○凸版印刷(株) 生活環境事業本部 商品開発部 3T 上村 光佑 氏
ルームエアコン用軽量化包装の開発 ○パナソニック(株) アプライアンス社 エアコン事業部 RAC開発グループ 主任技師 本田 透 氏 レンゴー(株) 滋賀工場 営業部 渡部 剛 氏	乾燥条件下に適用可能な脱酸素包装材料の開発 ○三菱ガス化学(株) 特殊機能材カンパニー 研究開発センター 増田 章宏 氏 三菱ガス化学(株) 研究開発センター 主任研究員 新見 健一 氏 三菱ガス化学(株) 研究開発センター 河合隆一郎 氏 三菱ガス化学(株) 研究開発センター 田口 惇悟 氏
環境包装部会	三ツ矢サイダー向け国内最軽量カートンの開発
ワンタッチ瞬間ブロックの開発と適用事例 ○アイロップ(株) 包装技術部 羽原 祐介 氏	○アサヒ飲料(株) 技術研究所 生産技術グループ 主任 古原 徹 氏
プリスボックスの解体案における改善事例 ○(株)トーモク 開発営業部(包装管理士) 金丸 正明 氏	生活者包装部会
段ボール箱の含水率に基づいたリスクマネジメントの提案(第3報) ○レンゴー(株) 包装評価センター 部長代理(包装専士) 東山 哲 氏 レンゴー(株) 大阪包装技術センター 尾上ちあき 氏 ハウス食品グループ本社(株) 中央研究所 容器包装開発部	デザイン心理学を活用したオムニパークシリンジのラベルデザイン開発 ○第一三共(株) 製剤技術研究所 包装研究グループ 主任研究員(包装管理士) 安東 幸弘 氏 第一三共(株) 製剤技術研究所 包装研究グループ グループ長 片山 通博 氏 千葉大学大学院工学科 デザイン心理学研究室 教授 (株)BB STONE デザイン心理学研究所 技術顧問 日比野治雄 氏 千葉大学工学部 デザイン心理学研究室 青山 華子 氏
薄物板用エッジ保護材「PEPAC(ペパック)」の開発 ○太陽インダストリー(株) 段ボール事業部 包装技術課 係長(包装管理士) 小田 篤史 氏	化粧品包装部会
レンゴー・スマート・ディスプレイ・パッケージング「RSDP」の包装形態開発 ○レンゴー(株) 包装技術部 東京包装技術センター 課長(包装専士) 西川 洋一 氏	サララップ®パッケージのリニューアルについて ○旭化成ケミカルズ(株) 樹脂総合研究所 ホームプロダクツ技術開発部 佐々木美子 氏 旭化成ケミカルズ(株) 樹脂総合研究所 ホームプロダクツ技術開発部 主幹研究員 向原 隆文 氏
電気機器包装部会	使い心地と高気密性に配慮した広口耐油性容器の開発 ○花王(株) 包装容器開発研究所 佐藤 千織 氏 花王(株) 相良 幸一 氏 ニックス(株) 門脇 剛 氏
食品包装部会	新剤型リキッドファンデーション用容器の開発 ○(株)コーセー 商品デザイン部 設計課 宮下雄一郎 氏 (株)コーセー 商品デザイン部 設計課 課長 荒井 啓 氏 (株)コーセー 海外商品部 設計課 橋本 幸弘 氏 (株)コーセー 商品デザイン部 設計課 専任専門職 今別府繁人 氏 (株)コーセー 商品デザイン部 設計課 藤井 幸司 氏
デジタル印刷の活用による、顧客の期待に応える商品力の実現 ○ソニー(株) V&S事業本部 共通設計部(包装管理士) 田部共有子 氏	
φ28mm飲料PETボトル用軽量キャップの開発 ○日本クロージャー(株) 開発本部 技術開発部 第一技術開発室 係長(包装管理士) 大岡 新治 氏 アサヒ飲料(株) 技術部 技術開発グループ 課長 羽豆 俊哉 氏 アサヒ飲料(株) 技術研究所 生産技術グループ 副課長 大脇 孝文 氏	
フィルムの二重包装による生鮮食品の最適空間の設計 ○フタムラ化学(株) フィルム事業部 開発チーム 係長(包装専士) 花市 岳 氏	
KAGOMEスマートPETボトルの設計開発について ○カゴメ(株) 研究開発本部 CSセンター 商品技術部 担当(包装管理士) 瓜生田貴聡 氏	

会場へのアクセス



- バス
 JR博多駅バス停A番より乗車→渡辺通1丁目下車すぐ
 天神大丸前バス停4より乗車→渡辺通1丁目下車すぐ
- タクシー
 ・天神より5分 ・JR博多駅より7分
 ・福岡空港より25分
- 電車
 西鉄薬院駅より徒歩5分
- 地下鉄
 七隈線 渡辺通駅(電気ビル本館B2Fへ直結)

注) お車をご利用の場合、駐車料金は各自ご精算下さい

第53回 全日本包装技術研究大会申込書

* 本線太枠内に必要事項をご記入の上、〈FAX: 03-3543-8970〉にお送り下さい

No. _____

貴社名	法人会員 ・ 個人会員 ・ 一般 (いずれかに必ず○をつけて下さい)					
申込み責任者	所属部署	TEL				
所在地 (〒 -)		FAX				
参加番号	参加者氏名	所属 / e-mail / TEL / 所在地 ¹⁾	参加費			
		<small>*参加証及び請求書の送付先が上記と異なる場合のみ記入下さい</small>				
①		(所属)	(所在地) 〒			
		☎	e-mail			
②		(所属)	(所在地) 〒			
		☎	e-mail			
③		(所属)	(所在地) 〒			
		☎	e-mail			
④		(所属)	(所在地) 〒			
		☎	e-mail			
⑤		(所属)	(所在地) 〒			
		☎	e-mail			
複数名参加一括請求アンケート ²⁾	各参加者の参加費を合算し一括請求しますか？		する ・ しない (合計) ¥			
参加費の振込予定アンケート	A. ____月 ____日に振込み B. 請求書到着後 ____日以内に振込み C. ____日メ ____日払い					
参加費の振込方法アンケート	A. 請求書金額毎個別 B. 申込書合計金額一括 C. 所属別に小計して ____組に分割 ※小計する組合せが分かるように余白に記入して下さい					
部会の参加予定アンケート ³⁾	11月19日(木)	■特別講演 ____名	■輸送包装部会 ____名	■生活者包装部会 ____名	■食品包装部会 ____名	■資材/環境包装部会 ____名
	11月20日(金)	■輸送包装部会 ____名	■電気機器/輸送包装部会 ____名	■生活者包装部会 ____名	■食品包装部会 ____名	■医薬品/化粧品包装部会 ____名

1) 参加証と請求書は各参加者宛てに送付致します。各参加者の送付先(所在地)が異なる場合は、各参加者の「所在地」欄に送付先を記入しご指示下さい。

2) 複数名お申し込みを頂いた際、参加費の一括請求を希望される場合は、アンケート欄の「する」に○を付けて下さい。尚、その際の請求書は上記「申込み責任者」様宛に送付し、参加証は各参加者宛てに送付致します。

3) 聴講されたい部会の箇所に両日人数を記入して下さい。尚、人数を記入頂いた部会以外も聴講頂けます。

取扱銀行	三井住友銀行 銀座支店 当座預金No.1015080 又は、三菱東京UFJ銀行 銀座支店 当座預金No.1634、みずほ銀行 築地支店 当座預金No.78448 口座名 公益社団法人日本包装技術協会 フリガナ名 シヤ)ニホンホウソウギジュツキョウカイ
参加費	1名につき ●法人・個人会員@27,000円 ●特別割引価格 @21,600円 *同一申込書にて3名以上同時申込の場合に限る ●一般 @43,200円

第53回全日本包装技術研究大会

と き：平成27年11月19日(木)・20日(金)
場 所：電気ビル 共創館

主 催：公益社団法人日本包装技術協会
後 援：経済産業省・農林水産省・国土交通省・防衛省・特許庁・日本商工会議所・公益財団法人日本生産性本部・他関連団体

○は発表者

11月19日(木)		会場			
発表時間	発表者	生活者包装部会	食品包装部会	環境包装部会	輸送包装部会
10:30~	受付開始				
11:00~11:05	開会挨拶	公益社団法人日本包装技術協会 西日本支部長 安武 正文			
11:05~11:25	前回優秀発表者表彰式				
11:30~12:30	特別講演	『グローバル競争時代の日産自動車九州のロジスティクス戦略』 日産自動車九州株式会社 代表取締役社長 柴崎 康男 氏			
12:30~14:00	昼食休憩				
研究発表部会名		ホール(4F)			
コーディネーター		中込 隆 氏 大日本印刷㈱ 包装事業部 市場拡大促進本部(包装専士)			
発表時間		14:00~14:25			
発表者		触動センサーを活用した「使いやすい」パッケージ開発について 大日本印刷㈱ 包装事業部 企画本部 リサーチ＆ブランディング戦略室 ヒューマンリサーチチーム リーダー ○安田 尚司 氏			
発表時間		14:30~14:55			
発表者		猫ったところに出しやすい流口用下向きスズルボンの開発 ライオン㈱ 包装・包装技術研究所 副主任研究員(包装専士) ○山田 研 氏 加藤 晋 氏			
発表時間		15:00~15:25			
発表者		ビール・PET缶用2次包装の軽量化 ライオン㈱ 包装・包装技術研究所 主任研究員(包装専士) ○山田 研 氏 加藤 晋 氏			
発表時間		15:30~15:55			
発表者		耐油性ポンプの開発 花王㈱ 包装容器開発研究所 技術開発部 企画課 ○青山 涼平 氏			
発表時間		16:00~16:25			
発表者		バルブモールの替について 花王㈱ 包装容器開発研究所 技術開発部 企画課 ○山田 研 氏 加藤 晋 氏			
発表時間		16:30~16:55			
発表者		積層フィルムKにおける適正シール強度発現条件の検討 キリン㈱ R&D本部 パッケージング技術研究所(包装専士) ○田中 興子 氏			
11月20日(金)		会場			
発表時間	発表者	生活者包装部会	食品包装部会	輸送包装部会	輸送包装部会
研究発表部会名		ホール(4F)			
コーディネーター		内野 泰秀 氏 武州製菓㈱ 包装部 部長(包装専士)			
発表時間		9:30~ 9:55			
発表者		紙器箱における扇形ジッパー形状の開発 レンゴウ㈱ 開発本部 包装技術部 大坂包装技術第二課(包装専士) ○上村 祐樹 氏			
発表時間		10:00~10:25			
発表者		人と地球に優しいパッケージの実現に向けた包装設計 ~花王の清掃道具商品の包装仕様の変遷~ 花王㈱ 包装容器開発研究所(包装専士) ○瀧野 裕 氏			
発表時間		10:30~10:55			
発表者		新規シール形状の電子レンジ対応シールパック 大日本印刷㈱ 包装事業部 開発本部 製品開発部 ○田中 大介 氏			
発表時間		11:00~11:25			
発表者		台所用洗剤「CHARMY Magica」の開発 ライオン㈱ 包装・包装技術研究所(包装専士) ○小磯 晶子 氏			
発表時間		11:30~13:30			
発表者		昼食休憩			
研究発表部会名		医薬品・化粧品包装部会			
コーディネーター		山崎 剛之 氏 丸善薬業㈱ 開発部 市場開発グループ グループリーダー(包装専士)			
発表時間		13:30~13:55			
発表者		新規薬液吸入包装材の開発 山崎 剛之 氏 丸善薬業㈱ 開発部 市場開発グループ グループリーダー(包装専士)			
発表時間		14:00~14:25			
発表者		シニア向けアイシールド容器・蓋の開発 花王㈱ 包装容器開発研究所 企画課 ○上野 知美 氏			
発表時間		14:30~14:55			
発表者		飲料用ポンディング材を一掃す下向き容器 梅シージー デザイン 機能包装材課(包装専士) ○鈴木 巧 氏			
発表時間		15:00~15:25			
発表者		スノードリッパーの優位性について ライオン㈱ 包装・包装技術研究所 技術開発部 企画課 ○山田 研 氏 加藤 晋 氏			
発表時間		15:30~15:55			
発表者		短期封鎖機を持つリミロ一包装の開発 キリン㈱ R&D本部 パッケージング技術研究所 開発グループ チームⅢ 主任(包装専士) ○土肥 由樹 氏			
発表時間		16:00~16:25			
発表者		リキッドレジュの容積変更による使用性の改善 ポーラ化成工業㈱ 生産技術部 包装設計センター 係長(包装専士) ○船田 和代 氏			
研究発表部会名		ホール(4F)			
コーディネーター		高山 崇 氏 キューピー㈱ 研究開発本部 商品開発研究所(包装専士)			
発表時間		16:30~16:55			
発表者		食品包装設計が考える物品品質向上 味の素㈱ 食品開発部 食品開発グループ 課長(包装専士) ○松崎 健治 氏 伊藤 朝香 氏 上田 真由 氏			
発表時間		17:00~17:25			
発表者		音響特性とエビの賞味期限のロングライフ化について 東洋食品工業㈱ 食品開発部 食品開発グループ 課長(包装専士) ○山口 善文 氏 小栗菜々子 氏			
発表時間		17:30~17:55			
発表者		シミュレーション技術を用いたブルガドリントラップの開発 味の素㈱ 食品開発部 食品開発グループ 課長(包装専士) ○松崎 健治 氏 伊藤 朝香 氏 上田 真由 氏			
発表時間		18:00~18:25			
発表者		機能性食品におけるパッケージの注出 味の素㈱ 食品開発部 食品開発グループ 課長(包装専士) ○松崎 健治 氏 伊藤 朝香 氏 上田 真由 氏			
発表時間		18:30~18:55			
発表者		新規形状包装材採用による製造ライン仕様及びライン制御の検討 理化学工業㈱ 早川工場 生産技術課 生産技術部長 主幹(包装専士) ○小野 修平 氏			
発表時間		19:00~19:25			
発表者		個食対応スープ包装の包装材の開発 日販㈱ 九州事業部 第一営業本部(包装専士) ○吉田 雅幸 氏			
研究発表部会名		ホール(4F)			
コーディネーター		阿曾 政志 氏 ㈱メーテックカムカム(㈱) 生産本部 製品開発室 包装開発部 部長(包装専士)			
発表時間		19:30~19:55			
発表者		輸送振動軽減容積の開発と実用化推進提案 味の素㈱ 食品開発部 食品開発グループ 課長(包装専士) ○松崎 健治 氏 伊藤 朝香 氏 上田 真由 氏			
発表時間		20:00~20:25			
発表者		氷下飲料商品の提供システムの開発 味の素㈱ 食品開発部 食品開発グループ 課長(包装専士) ○松崎 健治 氏 伊藤 朝香 氏 上田 真由 氏			
発表時間		20:30~20:55			
発表者		デザイン性と作業性を両立した果実のフィルムパッケージ 味の素㈱ 食品開発部 食品開発グループ 課長(包装専士) ○松崎 健治 氏 伊藤 朝香 氏 上田 真由 氏			
発表時間		21:00~21:25			
発表者		井村屋ゴールドあずきパンシリーズ パッケージデザイン賞 受賞をうけて 井村屋㈱ 開発部 デザインマーケティングチーム チーム長(開発部長代理) ○松崎 健治 氏 伊藤 朝香 氏 上田 真由 氏			
発表時間		21:30~21:55			
発表者		[特選香ばしバター]シリーズの包装改良 味の素㈱ 食品開発部 食品開発グループ 課長(包装専士) ○松崎 健治 氏 伊藤 朝香 氏 上田 真由 氏			
発表時間		22:00~22:25			
発表者		積層フィルムKにおける適正シール強度発現条件の検討 キリン㈱ R&D本部 パッケージング技術研究所(包装専士) ○田中 興子 氏			
研究発表部会名		ホール(4F)			
コーディネーター		内野 泰秀 氏 武州製菓㈱ 包装部 部長(包装専士)			
発表時間		9:30~ 9:55			
発表者		紙器箱における扇形ジッパー形状の開発 レンゴウ㈱ 開発本部 包装技術部 大坂包装技術第二課(包装専士) ○上村 祐樹 氏			
発表時間		10:00~10:25			
発表者		人と地球に優しいパッケージの実現に向けた包装設計 ~花王の清掃道具商品の包装仕様の変遷~ 花王㈱ 包装容器開発研究所(包装専士) ○瀧野 裕 氏			
発表時間		10:30~10:55			
発表者		新規シール形状の電子レンジ対応シールパック 大日本印刷㈱ 包装事業部 開発本部 製品開発部 ○田中 大介 氏			
発表時間		11:00~11:25			
発表者		台所用洗剤「CHARMY Magica」の開発 ライオン㈱ 包装・包装技術研究所(包装専士) ○小磯 晶子 氏			
発表時間		11:30~13:30			
発表者		昼食休憩			
研究発表部会名		ホール(4F)			
コーディネーター		高山 崇 氏 キューピー㈱ 研究開発本部 商品開発研究所(包装専士)			
発表時間		13:30~13:55			
発表者		食品包装設計が考える物品品質向上 味の素㈱ 食品開発部 食品開発グループ 課長(包装専士) ○松崎 健治 氏 伊藤 朝香 氏 上田 真由 氏			
発表時間		14:00~14:25			
発表者		音響特性とエビの賞味期限のロングライフ化について 東洋食品工業㈱ 食品開発部 食品開発グループ 課長(包装専士) ○山口 善文 氏 小栗菜々子 氏			
発表時間		14:30~14:55			
発表者		シミュレーション技術を用いたブルガドリントラップの開発 味の素㈱ 食品開発部 食品開発グループ 課長(包装専士) ○松崎 健治 氏 伊藤 朝香 氏 上田 真由 氏			
発表時間		15:00~15:25			
発表者		機能性食品におけるパッケージの注出 味の素㈱ 食品開発部 食品開発グループ 課長(包装専士) ○松崎 健治 氏 伊藤 朝香 氏 上田 真由 氏			
発表時間		15:30~15:55			
発表者		新規形状包装材採用による製造ライン仕様及びライン制御の検討 理化学工業㈱ 早川工場 生産技術課 生産技術部長 主幹(包装専士) ○小野 修平 氏			
発表時間		16:00~16:25			
発表者		個食対応スープ包装の包装材の開発 日販㈱ 九州事業部 第一営業本部(包装専士) ○吉田 雅幸 氏			

